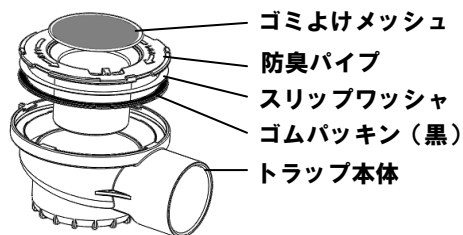
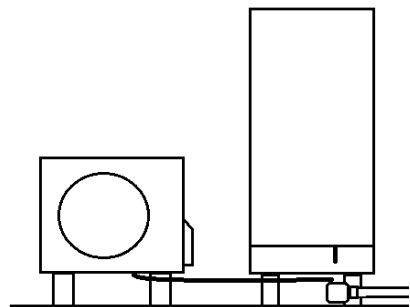


耐熱排水トラップ施工注意事項

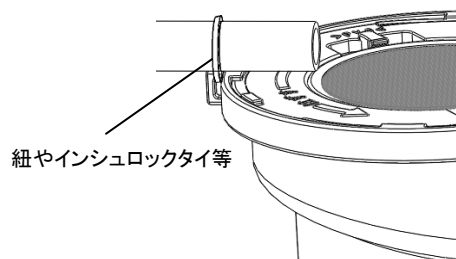
部品名称・組付順序



引掛け部のご使用例

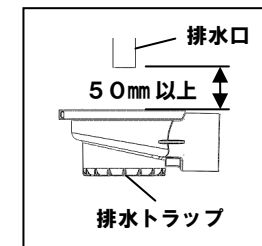


ヒートポンプユニットからのドレンホースを排水トラップに導入する時にドレンホースの固定として使用できます。
(ドレンホースが波うたないように常に下り勾配にしてください。各機器メーカーの説明書を参照してください。)



「強制事項」

- 貯湯タンクの排水口から排水トラップまで排水口空間50mm以上設け、間接排水にしてください。
(間接排水はSHASE-S206 給排水衛生設備規準にて定められています。) <右図参照>
- 耐熱塩ビ管 (HT) との接着は接着剤をパイプと本体の両方に塗り、パイプは奥まで差し込んでください。
※接着剤はHT用耐熱接着剤をご使用ください。
- 二重トラップにならないように配管してください。
- 有機薬品に対して材質的に侵される恐れがありますのでアセトン、シンナー、クレオソート、防腐剤、白アリ駆除剤、殺虫剤などを吹き付け、塗布、など、直接製品に触れないようにしてください。
- 可塑剤入りの被覆電線・被覆支持金具・ビニールテープは材質的に侵すことがありますので、直接製品に触れないように施工してください。



「注意事項」

- 運搬中や配管施工時に落としたり、放り投げたりしないでください。
- 排水トラップは排水口の中心に設置してください。 <右図参照>
中心からずれた位置に設置すると、水ハネにつながりますのでご注意ください。
- 排水トラップを地面に直接置きにした場合、塩ビ管と地面との干渉にご注意ください。
<右下図のA寸法以下にしてください。>
- ゴミよけメッシュはゴミ等の進入防止用のため、メンテナンス以外は外さないでください。
- 防臭パイプは正確に取り付け、ゆるんでいないことを確認してください。
排水トラップの防臭パイプは回転により脱着が可能となっております。
ゆるんだまま使用しますと、排水時に防臭パイプが浮き上がり、正常に排水できないおそれがありますのでご注意ください。
- 直射日光があたるような場所での使用は避けてください。
- 排水トラップはコンクリートに埋め込みはできません。
- 本製品の最高使用温度は90℃です。

